

問1 熱帯の島々で見られる伝統的な住居は、木の支柱とやしの葉などを用いて作られ、床を高くし、壁をほとんど設けない構造になっています。このような住居の仕組みとなっている背景として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 青森公立入試 類似）

1. 年間を通じて気温と湿度が高いため、風を通しやすくして、熱や湿気がこもるのを防ぐため。
2. 季節による気温の変化が激しいため、外気の影響を直接受けないように通気性を調整するため。
3. 降水量が極めて少なく乾燥しているため、わずかな風を取り込んで室内の乾燥を防ぐため。
4. 冬の寒さが非常に厳しいため、床を高くすることで地面からの冷気が伝わるのを防ぐため。

問2 山地と平地が隣接する地形の断面を示した資料において、緯度がほぼ同じであるにもかかわらず、標高が高い位置にある都市は、標高が低い位置にある都市に比べて年間を通じて平均気温が低いことが示されています。このような現象が起こる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 秋田県公立入試 類似）

1. 地表面が太陽から受けた熱によって空気が暖められるため、標高が高くなり地表面（平地）から離れるほど気温が下がるから
2. 標高が高い場所は太陽に近くなるため、日差しが強まり空気の密度が低くなることで熱を保持できなくなるから
3. 標高が高い地域は海から遠い内陸部に位置することが多く、暖流の影響を全く受けなくなるから
4. 標高が高くなることは、高緯度地方へ移動することと同じ気象条件を生み出すため、地形に関わらず気温が下がるから

問3 コートジボワールやガーナなど、西アフリカの国々が世界の生産量の上位を占めるカカオ豆について、その栽培に適した自然環境や地理的条件の説明として最も適切なものを答えなさい。（2026年 広島公立入試 類似）

1. 一年を通して高温多湿な熱帯の気候が必要であり、主に赤道付近の低緯度地域が栽培に適している。
2. 標高が高く涼しい気候と、水はけの良い火山灰土壌が広がる高原地帯が栽培に適している。
3. 夏の乾燥が激しい地中海性気候の地域で、斜面を利用した日当たりの良い場所が栽培に適している。
4. 冬の寒さが厳しく、広大な平原が広がる高緯度の冷温帯地域が栽培に適している。

問4 ブラジルが世界最大の生産量を誇る農作物について、その用途に関する説明として正しいものを次のうちから選びなさい。なお、この農作物はインドや中国でも盛んに生産されています。（2018年 沖縄公立入試 類似）

1. 砂糖の原料となるほか、バイオエタノールの原料として燃料にも使われる。
2. チョコレートの主原料となり、アフリカ諸国との貿易が中心である。
3. 飲料として加工され、その多くがアジアの季節風地帯で消費される。
4. 熱帯地方の斜面で栽培され、ブラジルでは大規模な農園での生産が一般的である。

問5 ヨーロッパのロンドンなどは高緯度に位置していますが、同緯度の他の地域に比べて冬の気温がそれほど下がらず、夏は涼しいという特徴があります。この気候が形成される要因として、適切な組み合わせを選んでください。（2018年 福島県公立入試 類似）

1. 高緯度まで流れる暖流の北大西洋海流と、その上の温かい空気を陸地に運ぶ偏西風の影響
2. 低緯度から流れる暖流の黒潮と、夏に湿った空気を運ぶ季節風の影響
3. 北極海からの寒流である親潮と、一年中乾燥した空気を運ぶ貿易風の影響
4. 地中海沿岸を流れる暖流と、夏にアフリカ大陸から吹く熱い風の影響

問6 オーストラリアなどの地域では、子供たちに向けて「長そでのシャツを着る」「帽子をかぶる」「日焼け止めを塗る」「サングラスをかける」といった具体的な行動を呼びかけるスローガンが作られています。このような対策が必要とされる背景にある、地球規模の環境問題について述べた文として最も適切なものを選択してください。（2016年 和歌山公立入試 類似）

1. フロンガスなどの影響により大気中のオゾン層が破壊され、地表に届く紫外線の量が増加することで、皮膚がんや白内障などの健康被害を引き起こされる問題。
2. 石炭や石油などの化石燃料の大量消費により二酸化炭素が増加し、地球全体の気温が上昇することで、海面の上昇や気象災害を引き起こす問題。
3. 工場や自動車から排出される硫酸化物などが雨に溶け込み、強い酸性を示す雨が降ることで、森林が枯れたり湖沼の魚が死んだりする問題。
4. 過放牧や過耕作、森林破壊などにより土地の保全能力が失われ、植物が育たない不毛な土地が広がっていく問題

問7 インドネシアのスマトラ島などでは、特定の農作物を大規模に栽培するプランテーション開発により、熱帯雨林の減少が深刻な問題となっています。加工食品の食用油や石鹼の原料として世界的に需要が高まり、同国での生産量が急増している製品として正しいものを次の中から選びなさい。（2024年 北海道公立入試 類似）

1. パーム油
2. 天然ゴム
3. 綿花
4. コーヒー豆

答え合わせ・解説

問1	答え 1 年間を通じて気温と湿度が高いため、風を通しやすくして、熱や湿気がこもるのを防ぐため。	住居の構造は、その地域の気候条件と密接に関係しています。熱帯地域では、激しい雨（スコール）や高い気温、高い湿度への対策が不可欠です。壁をなくして通気性を高めることで体感温度を下げ、高床式にすることで地面からの湿気や害虫の浸入を防ぐ工夫がなされています。これに対し、壁を厚くしたり窓を小さくしたりする工夫は、砂漠などの乾燥帯や、寒さの厳しい冷帯・寒帯の住居に見られる特徴です。
問2	答え 1 地表面が太陽から受けた熱によって空気が暖められるため、標高が高くなり地表面（平地）から離れるほど気温が下がるから	太陽の熱は直接空気を暖めるのではなく、一度地表面に吸収され、そこから放射される熱によって付近の空気が暖められます。そのため、標高が高くなるほど熱源となる地表面（低地）から離れることになり、気温が低くなります。これを「気温の遞減率」と呼び、一般的に100m標高が上がるごとに気温は約0.6度下がります。緯度や海流の影響と混同しないよう注意が必要です。
問3	答え 1 一年を通して高温多湿な熱帯の気候が必要であり、主に赤道付近の低緯度地域が栽培に適している。	カカオ豆は、成長に一定以上の高温と十分な雨量を必要とする熱帯気候の代表的な作物です。このため、生産地はコートジボワールやガーナといった西アフリカ、インドネシアといった東南アジア、中南米の北部など、赤道を挟んだ低緯度地帯に集中する傾向があります。これに対してコーヒー豆は熱帯のなかでもやや涼しい高原、ブドウは地中海沿岸などの夏に乾燥する地域での栽培が盛んです。
問4	答え 1 砂糖の原料となるほか、バイオエタノールの原料として燃料にも使われる。	ブラジルが生産量世界1位であるさとうきびは、砂糖の原料となるだけでなく、再生可能エネルギーであるバイオエタノールの原料としても重要です。ブラジルでは、石油代替燃料として自動車などに広く利用されています。
問5	答え 1 高緯度まで流れる暖流の北大西洋海流と、その上の温かい空気を陸地に運ぶ偏西風の影響	ヨーロッパの大西洋沿岸では、低緯度から北上してくる暖流の北大西洋海流の影響で、海上の空気が温められます。この温かい空気が、一年中西から東へと吹く偏西風によって陸地へ運ばれるため、高緯度であっても冬の寒さが和らぎます。このような気候を西岸海洋性気候と呼びます。
問6	答え 1 フロンガスなどの影響により大気中のオゾン層が破壊され、地表に届く紫外線の量が増加することで、皮膚がんや白内障などの健康被害が引き起こされる問題。	冷蔵庫の冷媒やスプレーの噴射剤として使用されていたフロンガスなどが大気中に放出されると、高度約20～25kmにあるオゾン層を破壊します。オゾン層には太陽からの有害な紫外線を吸収する役割があるため、これが薄くなると地表に届く紫外線量が増加します。強い紫外線を浴び続けることは、皮膚がんや白内障といった人体への深刻な影響を及ぼすため、オーストラリアのようなオゾン層の破壊が顕著な高緯度地域に近い国では、徹底した防護策が教育現場などで推奨されています。
問7	答え 1 パーム油	アブラヤシから採れるパーム油は、安価で加工しやすいため、スナック菓子や洗剤などの原料として世界中で広く利用されています。インドネシアではこの需要に応えるため、広大な熱帯雨林を切り開いてプランテーション（大規模農園）を造成しており、これが森林減少の大きな要因となっています。森林の消失は、そこに生息するゾウなどの野生動物が餌を求めて人里に現れるといった、人間との衝突も引き起こしています。